



株式会社 肥後ポリエチレン



当社工場の外観

- 本社所在地：熊本県熊本市南区
- 事業概要：軟包装フィルムの印刷・ラミネート・製袋加工
- 常時使用する従業員：64名
(2026年4月時点)
- 現在の売上高：20億円
(2026年4月期)
- 法人番号：6330001003905
- Web：http://www.higopoly.co.jp

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
中村 光宏

お客様の大切な商品を優しく守る（企業理念・ミッション）

当社は「お客様の大切な商品を優しく守る」を経営理念に掲げ、商品の安全や魅力を高めるパッケージを開発してきました。今後、大手が敬遠する特殊機能保有の製袋等による自動充填対応パッケージを全国へスケールさせ、顧客の省人化課題を解決するソリューション企業へと変革します。
また、現在までに培った経営管理ノウハウを活かし、大胆な賃上げや働きやすい環境整備を推進し、多様な人材が活躍できる盤石な組織を構築。熊本から全国へ「包装文化」を発信する100億円企業への飛躍をお約束します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年の売上高100億円達成に向け、2031年までに特殊機能保有の製袋の大ロット量産体制を確立して売上高63億円を達成する。
- ・その後、獲得した収益と量産基盤を軸に、関東・関西エリアの同業他社の連続M&Aを実行し、商圏の全国拡大と圧倒的なスケールメリットを追求して、2035年に100億円を達成する。

課題

- ・全国から急増する特殊機能保有の製袋等の大ロット要請に対する、生産キャパシティ（印刷・製袋能力）の絶対的な不足
- ・複数拠点への設備分散と手作業への依存による生産非効率、および高付加価値業務へシフトするための人的リソース不足
- ・「全国市場への展開」を実現するための、デジタルマーケティング力と広域デポを活用した供給網の不足

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・近見工場増築と最新設備導入による生産能力の抜本的拡大、および特殊機能保有の製袋を軸とした高付加価値の大ロット量産体制確立
- ・倍増したキャパシティを背景に、広域商社との連携強化や「関東・関西への営業拠点開設」を見据え、大手スーパー等の大ロット需要獲得
- ・金融機関等からの提案を活かし、将来的な同業他社のM&Aによる商圏・拠点の全国拡大推進

実施体制

- 社内体制
 - ・100億円達成に向けたプロジェクトチームを組成。現役税理士・社労士である代表取締役を最高責任者とし、工場長・営業責任者へ実務権限を大幅に委譲。現場の第一線で活躍する彼らに経営視点を持たせ、次世代の経営幹部（経営ボード）を計画的に育成する。
- 社外体制
 - ・特許技術を有する提携先と連携し、特殊機能保有の製袋の大ロット量産ノウハウの拡立と品質安定化を推進。
 - ・金融機関、M&A仲介機関と強固に連携し、東名阪の大ロット案件獲得やM&A戦略等の確実な事業推進を実現する。